

このPDFは、CQ出版社発売の「新・楽しくおぼえる1アマ攻略」の一部分の見本です。
内容・購入方法などにつきましては以下のホームページをご覧ください。

<http://shop.cqpub.co.jp/hanbai/books/13/13871.htm>

第3章

電気通信術

● モールス符号をおぼえよう ●

7M1HDU 1アマと2アマの試験で一番たいせつなのがモールス符号をおぼえなくちゃいけないことだよな。

7K1OUO そうそう。「モールス符号による、普通語 1 分間 25 字のスピードの受信」という試験があるから、これをクリアしないと絶対 1 アマは取れないよね。

* * *

7M1HDU この本に付属している「CDによるモールス習得ナビゲータ」は私たちが、モールス符号を全く知らない小学生や中学生に教えている、実技試験講習会をまとめたものです。あくまでも試験に合格するという目標で講習会を行っていますので、記号や数字など、実際の交信で頻繁に使われてはいるものの、過去の実技試験では出題されなかった符号は、おざなりかもしれません。一応はCDに入っているので、合格したら数字や記号もちゃんと取れるように練習することをお勧めします。

7M1OUO また、練習問題は何度も同じものを聞いていると、問題そのものをおぼえてしまって、練習にならなくなってしまうので、このCDで受信できるようになった後は、他のテープやCDで練習するのもよいでしょう。

CDでは各ステップずつ繰り返し聞けるように、細かくトラック分けをしています。各ステップずつマスターするまでCDプレーヤのリPEAT機能を使って繰り返し聞くことが上達のこつだと思います。

● CDの内容 ●

イントロダクション

トラックNo.1 7K1OUO 河津いづみさんと7M1HDU 大泉早智子さんの掛け合いによるモールス習得の苦勞話です。終わりには、憶えにくい符号を克服するための替え歌も入っています。

レッスン 1

トラックNo.2 A～Zまでの符号をまず憶えましょう。文字を読み上げた後にモールス符号を入れてあります。

トラックNo.3 Aから順に3回ずつZまで繰り返します。

トラック No.4 受信練習の第1歩です。

トラック No.5 Aから順に3回ずつモールス符号に続いて、文字を読み上げます。CDに併せてトツー エイのように一緒に文字を読み上げてください。

レッスン2

トラック No.6 AからEまでのおさらいです。

トラック No.7 AからEまでを5文字ずつ、ごちゃ混ぜで送信します。

DBC AE EBC AD CAB DE

と送信しました。

トラック No.8 FからJまでのおさらいです。

トラック No.9 FからJまでのごちゃ混ぜです。

このCDのモールス信号のスピードについて

モールス信号のスピードは1分間何文字と言う表現をします。しかし文字毎に符号の長さが異なり、使われる単語の文字数が決まっていないため、これでは絶対的なスピードは決められません。

極端な例になりますが、同じ1分間で送信された25文字のEの連続と、25文字のJの連続では聞いた感じがかなりスピードが違ってしまいます。

実際の試験では、50文字の問題文をちょうど2分間で送信するようにしていますが、こうすると問題によって聞いた感じのスピードが異なることになります。

そこでこのCDでは、アルファベット26文字を数回適当な文字数で区切った例文を作り、それを標準として、短点の長さを便宜上決めていきます。

こうすることにより、符号の長さに関係なく一定のスピードにしています。

実際の試験の1分間25字のスピードの感じと、このCDのスピードの感じでは多少早かったり、遅かったりすることがあることは、ご承知おきください。

HJIGF GFJHI FIHGJ

と送信しています。

トラックNo.12 KからOまでのおさらいです。

トラックNo.13 KからOまでのごちゃ混ぜ送信です。

OLNMK NKML O LMKON

と送信しています。

トラックNo.10 PからTまでのおさらいです。

トラックNo.11 PからTまでをごちゃ混ぜで送信します。

RQTPS SRQTP TSQRP

と送信しています。

トラックNo.14 UからZまでのおさらいです。

トラックNo.15 UからZまでをごちゃ混ぜに送信しています。

ZWUYVX XZVYUW WXZVYU

と送信しています。

レッスン3

トラックNo.16 レッスン3の説明です。

トラックNo.17 AからEに続いて、AからEの5文字のごちゃ混ぜが5回送信されます。

BAECD DECA B EDBCA ACEB CAEBD

と送信しています。

トラックNo.18 FからJに続いて、AからJの5文字のごちゃ混ぜが5問です。

AGJDH FCIGB JGEIH BJHFC GBFHI

と送信しています。

トラックNo.19 KからOに続いて、AからOの5文字のごちゃ混ぜが5問です。

OLGKN AKHMO LNCKF MLJON NGKMB

と送信しています。

トラックNo.20 PからTに続いて、AからTの5文字のごちゃ混ぜが5問です。

TQPRJ AQSTN FPARS QKBSP REQTJ

と送信しています。

トラックNo.21 UからZに続いて、AからZの5文字のごちゃ混ぜが5問です。

ZAXUW UGWQY VPZXM CVYUV ZKXWY

と送信しています。

レッスン4

トラックNo.22 ここからは、試験に合わせて普通語で送信します。レッスン4の説明です。

トラックNo.23 文字間隔をあけて、考える時間を設けた練習問題です。

HR HR BT FOX HANTING WERE HELD IN ZOO AR

と送信しています。

トラックNo.24 文字の間隔を少しずつ近づけて送信しています.

HR HR BT PIRATE SHIP BIG SAILING YACHT AR

HR HR BT A QUICK JUMBO VULTURE HIDE NAIL AR

と送信しています.

トラックNo.25 1分間約20字の練習問題です.

HR HR BT ZEBRA PAINT ROAD A SAFETY ZONE AR

音が変わって

HR HR BT THE QUICK BROWN FOX JUMPS OVER A LAZY DOG AR

と送信しています。(ちなみにこの例文はアルファベット26文字全てが含まれる. 有名なテスト文です)

トラックNo.26 1分間約25字の練習問題です.(これが試験のスピードです)

HR HR BT SIXTY YOUNG MENS WENT TO WAR AR

HR HR BT SHE IS JUNIOR HIGH SCHOOL QUEEN AR

音が変わって

HR HR BT WE HAVE SIX KNIVES AND TWO AXES AR

HR HR BT THE FREQUENCY TO BE QUICKLY AND EASILY
ADJUSTED TO ZERO BEAT AR

トラックNo.27 1分間約30字のスピードの練習問題です.

HR HR BT SPACESHIP WENT ON VOYAGE IN JUNE AR

HR HR BT SEAL EACH JOINT AND COAXIAL PLUG WITH
WRAPPING OF VINYL TAPE AR

と送信しています。

トラックNo.28 1分間約35字のスピードの練習問題です。

HR HR BT XFILE IS VERY EXCITING PROGRAM AR

HR HR BT LED PERMIT FAIRLY FLEXIBLE SELECTION OF
LIGHT WAVELENGTHS AR

と送信しています。

トラックNo.29 1分間約40字のスピードの練習問題です。

HR HR BT KEEP QUATER DEGREES BELOW ZERO AR

HR HR BT THIS VARIABLE CAPACITOR IS MOUNTED IN A
PLASTIC FREEZING JAR AR

と送信しています。

トラックNo.30 数字の符号です。

トラックNo.31 交信でよく使う記号符号です。